

## 第1日目

3月3日(土曜日) 松江テルサ 4階 大会議室

【スライドカンファレンス】14:00 - 15:20 司会 千葉県がんセンター腫瘍血液内科 辻村秀樹

病理コメンテーター：東海大学医学部病理学講座 中村直哉

1. 小指頭大の鼠径リンパ節腫脹を伴った、難治性自己免疫性溶血性貧血の一例  
名古屋医療センター血液内科 國富あかね
2. 再燃を繰り返す、縦隔腫大を伴ったホジキンリンパ腫の若年例  
島根大学腫瘍・血液内科 伊藤俊輔
3. T/B 細胞リンパ腫の異同が問題になった後腹膜リンパ腫  
島根大学腫瘍・血液内科 鈴木律朗
4. 針生検後完全消失し2年無再発の乳腺原発びまん性大細胞型B細胞リンパ腫  
富山大学第三内科 在田幸太郎
5. 脊髄神経炎と巨大脾腫を呈したCD8+Tリンパ腫～その後の経過  
金沢医科大学血液内科学 正木康史

===== 休憩 15:20 - 15:30 =====

開会の辞 15:30 島根大学 腫瘍・血液内科 鈴木律朗

【一般演題1】15:30 - 16:20 司会 島根大学腫瘍・血液内科 鈴木律朗

1. 限局期悪性リンパ腫に対するR-CHOP療法の長期フォローアップ解析  
神奈川県立がんセンター腫瘍内科 沼田 歩
2. 実施診療におけるGray Zone Lymphoma  
千葉県がんセンター腫瘍血液内科 辻村秀樹
3. 妊娠を機に診断されたホジキンリンパ腫の一例  
島根大学腫瘍・血液内科 大西千恵
4. 初発進行期PTCLに対するDA-EPOCH療法:PTCL0707 study  
四国がんセンター血液腫瘍内科 吉田 功

【特別講演】16:20 - 17:20 司会 島根大学腫瘍・血液内科 鈴木律朗

「悪性リンパ腫における臨床試験グループ：造血器腫瘍研究会について」

東海中央病院 血液内科 小椋美知則

【総合討論】17:20 - 17:40

【懇親会】 18:30 - 20:30

旬味美酒 松江駅前四季庵

[http://shiki-enterprise.com/matue\\_ekimae/](http://shiki-enterprise.com/matue_ekimae/)

0852-20-2523

第2日目

3月4日(日曜日)

松江テルサ 4階 大会議室

【幹事会】 8:30 - 9:30

【一般演題 2】 9:30 - 10:30

司会 新潟大学血液・内分泌・代謝内科 瀧澤 淳

1. GDP療法がHGBl with triple hitの救済療法として有効であった1例

新潟大学血液・内分泌・代謝内科 水戸部正樹

2. 「新規疾患；TAFRO症候群の疾患概念確立のための多施設共同後方視的研究」の中間解析結果：

TAFRO症候群と特発性多中心性Castleman病の差異を中心に 金沢医科大学血液免内科学 正木康史

3. CNSリンパ腫に対する大量化学療法

岡山大学総合内科 近藤英生

==== 休憩 10:30-10:40 =====

【特別講演】 10:40 - 11:20

司会 金沢医科大学血液免内科学 正木康史

「WHO分類2017の概要」

久留米大学病理学 大島孝一

【指定演題(臨床研究)】 11:20 - 11:40

司会 岡山大学血液腫瘍内科 前田嘉信

1. BRiZ試験の進捗状況

奈良県立医科大学腫瘍センター 神野正敏

2. 高齢者DLBCLに関する後方視的研究

日本大学医学部血液膠原病内科 三浦勝浩

3. Brentuximab vedotinを用いたCD30陽性ENKLへの治療応用

新潟大学血液・内分泌・代謝内科 河本啓介

—事務連絡 11:40 - 11:50

—次回研究会の概要 11:50 - 11:55 次回当番幹事 神奈川県立がんセンター腫瘍内科 酒井リカ

—閉会の辞 11:55 当番幹事 鈴木律朗

以上